

プリンキピア特別講演会

海、青春、宝探し

菅島臨海実験所での生物・物質研究

講師 五島 剛太

名古屋大学菅島臨海実験所
所長・教授

司会 田中健太郎

理学研究科長・理学部長
教授

会場

2008ノーベル賞展示室

13時開始

13時45分終了

2026年
10月
17日

土

予約不要

下村脩博士がオワンクラゲから発見した蛍光タンパク質「GFP」は、生物学に革命をもたらしました。生命活動を支えるさまざまなタンパク質が、細胞の中のどこに存在し、どのように動くのかを、目で見て調べられるようになったのです。GFPのほかにも、海にはまだ私たちの知らない「宝」が数多く眠っているはずです。

名古屋大学は、鳥羽市の離島・菅島に臨海実験所を有しています。

名古屋とは比べものにならないほど不便な環境ですが、今も数人の学生たちが寄宿舎で生活しながら、昼夜を問わず研究に励んでいます。本講演では、そんなバイタリティあふれる学生たちが生み出した、世界に誇れる海洋生物学研究の成果をご紹介します。